

町職員・特別職の給与

町人事行政の運営等の公表

町職員の給与は、国や県の勧告を基に町議会の議決を得て条
例に基づき支給されています。
今月は、町民の皆さんに一層のご理解をいただくため、そのあ
らましをお知らせします。この公表は、只見町人事行政の運営等
の状況の公表に関する条例によります。

(1) 人件費の状況(平成 21 年度一般会計予算)					
区 分	歳出額 A(千円)	人件費 B(千円)	職員給与 C(千円)	人件費率 B/A	職員給与費率 C/A
21年度	3,830,000	871,737	500,005	22.64%	13.05%

注)この表は町財政(歳出額)に占める人件費・職員給与費の割合を示しています。人件費(B)には常勤・非常勤の特別職、議員等に支給される給料、報酬などを含みます。職員給与費(C)は、人件費の内一般職員の基本給(給料、扶養手当)及びその他の手当(期末・勤勉手当、時間外勤務手当等)の支給額で、地方公務員共済組合負担金、退職手当負担金を除いたものです。



(2) 職員(一般行政職)の平均給料月額及び平均年齢の状況		
区 分	平均給料月額	平均年齢
20年度	313,500円	41.3歳
21年度	308,500円	40.7歳

(3) 職員(一般行政職)の初任給の状況		
区 分	高校卒	大学卒
20年度	142,500円	175,100円
21年度	142,500円	175,100円

(4) 行政職の級別職員数の状況(平成 21年 4月 1日現在:一般事務職【税務職、福祉職除く】)							
区 分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	計
標準的な 職 名	主事 主事補等	副主査等	主任主査 主査等	班長等	課長等	参事等	
職員数	9人	11人	23人	16人	5人	4人	68人
構成比	13.2%	16.2%	33.8%	23.5%	7.4%	5.9%	100%

注)行政職員の給料は職務の責任の度合いに応じて6級に分かれています。(平成18年4月改定)

(5) 期末・勤勉手当の支給割合		
	期末手当	勤勉手当
6月期	1.40月分	0.75月分
12月期	1.53月分	0.75月分
計	2.93月分	1.5月分

(6) 特別職の報酬などの状況				
区分	職	給料・報酬(月額)	期末手当(支給割合)	備 考
給 料	町 長	677,700円	・6月期 1.6月分	・特別職の報酬等は、 平成十七年四月一日 より一〇%減額改定 されています。
	副町長	541,800円		
	教育長	514,800円		
報 酬	議 長	270,900円	・12月期 1.65月分	
	副議長	209,700円		
	議 員	189,900円		

(7) 部門別職員数(各年度 4月 1日現在)															
区 分	部 門	一 般 行 政 部 門								特別行政	公 営 企 業 部 門				合 計
		議会	総務	税務	民生	衛生	農林	商工	土木		教育	病院	水道	下水道	
職員数	平成19年度	2	26	7	17	7	10	5	5	7	14	3	2	3	108
	平成20年度	2	26	7	15	6	8	4	6	7	13	3	1	6	104
	平成21年度	2	25	6	15	6	7	5	6	7	16	3	1	6	105
20年度:21年度 比較増減			▲1	▲1			▲1	1			3				1
主な増減理由			地区センター長 兼務による減	職務班付け育休 調整による減	税務班付け育休		ふくしま相互人 事交流派遣職員 配置のため	ふくしま相互人 事交流派遣職員 配置による増						医師欠員補充と 事務職の配置増 による増	

注)部門区分は、国の定員管理調査基準による区分です。

平成20年度「自然首都・只見」応援基金 事業報告

「自然首都・只見」応援基金は、只見町が目指す「まちづくり」にご賛同いただいた皆様からの寄附を通じて、より多くの皆様と連携し、個性豊かな活力あるまちづくりを行うための基金です。（この基金への寄附は、ふるさと納税の対象となります）

初年度となる平成20年度は、多くの皆様からお問い合わせをいただきまして、予想をはるかに上回るたくさんのご寄附を頂戴いたしました。全ての皆様に心よりの御礼を申し上げます。

この度、平成20年度の基金事業の報告をさせていただきます。今後とも、只見町の可能性と将来性にご期待くださいますとともに、只見町の「まちづくり」へのご参加をお願いいたします。

1 寄附受入状況について

	延人数	寄附合計額
寄附受入状況	13人	32,045,000円

【内訳】

	寄附件数	寄附金額
(1) ブナを核としたまちづくり	5件	1,120,000円
(2) 雪と共存するまちづくり	0件	0円
(3) 次世代を担う子どもたちの教育	5件	20,470,000円
(4) その他の事業	3件	10,280,000円
(5) 指定なし	2件	175,000円

※(4)その他の事業には、高齢者福祉事業・河井継之助関連事業が含まれます。

2 ご寄附をお寄せいただいた皆様（公表を希望されない方は<非公表>としております）

寄附年月日	ご住所 (市町村名まで)	ご芳名	金額	寄附内容
平成20年 6月24日	福島県福島市	古内 克己 様	50,000円	ブナを核としたまちづくり
平成20年 6月26日	福島県郡山市	橋本佑一郎 様	10,000円	次世代を担う子どもたちの教育
平成20年 7月16日	<非公表>		10,000円	ブナを核としたまちづくり
平成20年 8月 8日	東京都町田市	生天目 博 様	10,000円	次世代を担う子どもたちの教育
平成20年 8月20日	<非公表>		200,000円	次世代を担う子どもたちの教育
平成20年 8月21日	<非公表>		75,000円	指定なし
平成20年 9月 9日	<非公表>		10,000円	ブナを核としたまちづくり
平成20年 9月12日	<非公表>		20,000,000円	次世代を担う子どもたちの教育
			10,000,000円	その他の事業（高齢者福祉）
平成20年 9月16日	アメリカ	根岸千代子 様	30,000円	その他の事業（河井記念館）
平成20年 9月29日	埼玉県朝霞市	斎藤 正美 様	100,000円	指定なし
平成20年10月22日	<非公表>		250,000円	次世代を担う子どもたちの教育
			250,000円	その他の事業（高齢者福祉）
平成20年11月 5日	埼玉県鴻巣市	※島崎 次夫 様	50,000円	ブナを核としたまちづくり
平成20年12月18日	福島県只見町	小沼 昇 様	1,000,000円	ブナを核としたまちづくり

※島崎は「やまかんむり」に「奇」

3 寄附金の使途

平成20年度にいただいた寄附金は、全額を「自然首都・只見」応援基金に積み立てさせていただき、21年度以降の事業に活用させていただくまで厳密に管理させていただきます。

なお、各内訳項目事業の基本的方向性は以下のとおりとしております。

(1) ブナを核としたまちづくり

天賦の資源たる只見町の自然を後世に引き継ぐことを我々の使命とし、その調査研究と必要な対策を行うとともに、世界に誇る只見町のブナ原生林を広く紹介し、保護啓蒙を図るとともに地域資源として活用を図る。

(2) 雪と共存するまちづくり

特に高齢者にとって負担の大きい雪国での暮らしを支え、安心して生活できる町づくりを行うとともに、多雪から生み出される様々な恩恵を最大限に活かし、また新たな可能性を秘めた固有の地域資源として活用を図る。

(3) 次世代を担う子どもたちの教育

地域資源全てを学習対象として地域に学ぶ「只見学」を推進するとともに、将来の只見町を担う広い視野を持った人づくりを行い、また厳しく大きな自然環境での生活を通じた人格形成と、将来につながる高等教育をこの場所で実現するため、福島県立只見高等学校の存続と教育環境の実現を図る。

(4) その他の事業

寄附者の意向に沿った事業計画を立案・実施する。

(5) 指定なし

その他町の活性化・発展に寄与するための事業に充当する。